

講義シラバス

| | | | | | | | | | |
|---|---|--------------|---|----------|--|---|-----|------|-------|
| 科目名 | 着付け応用 | 必修 選択の別 | 必修 | 開講 区分 | 1S | 授業 形態 | 実技 | 総時間数 | 30 時間 |
| 学科 | ヘアメイク | | | コース | ヘアメイク専攻 | 学年 | 2年生 | | |
| 講師名 | 神山真実 | 講師 プロフィール | DADDIKU fasion でパーソナルコーディネーターとして活動。主にサロン、メディア、ブライダルなどでヘアメイク、ファッションスタイリスト、着付け。着付け教室も行う | | | | | | |
| 【授業を通じての到達目標】 美容業界における職業人として、様々な着物の種類の基礎を覚えアシスタント業務ができるように知識、技術を身につける。 | | | | | | | | | |
| 【学習内容】 様々な着物の種類の着付け、アシスタントの仕方、立ち居振る舞いを学ぶ | | | | | | | | | |
| 【使用教科書・教材・参考図書】 学校の着物を使用。他個人でフェイスタオル3枚使用 | | | | | 【授業時間外における学習・宿題・課題など】 次回の授業をスムーズに進められるよう、授業の振り替えを行う | | | | |
| 日時 | 授業計画 | | | | 日時 | 授業計画 | | | |
| ① (4/25) | 【到達目標】 準備・風呂敷の上に必要なものをきれいに揃える。肌着からお太鼓結びまで完成までできるようになる。相モデル | | | | ⑨ (6/24) | 【到達目標】 振袖着付け 完成を時間内にきれいにできるようになる | | | |
| ② (5/6) | 【到達目標】 肌着から二重太鼓の完成までの工程を理解できるようになる。相モデル | | | | ⑩ (7/1) | 【到達目標】 紋付き袴着付け完成と出世だたみ（3人1組）ができるようになる | | | |
| ③ (5/13) | 二重太鼓での着付け完成ができるようになる * 次週のオンライン着付けで使う小物の確認 | | | | ⑪ (7/8) | 【到達目標】 袴着付け完成(3人1組)W時間内にきれいにできるようになる | | | |
| ④ (5/20) | 【到達目標】 オンライン授業 セルフの浴衣の着付けができるようになる | | | | ⑫ (7/15) | 【到達目標】 留袖について。着付け完成(相モデル) * 次週のオンライン授業 | | | |
| ⑤ (5/27) | 【到達目標】 ヘアメイク、浴衣着付けが時間内にきれいにできるようになる。撮 | | | | ⑬ (8/26) | 【到達目標】 オンライン授業 作り帯ができるようになる。 | | | |
| ⑥ (6/3) | 【到達目標】 袴着付け完成(3人1組)たたみ方、アシスタントの仕方を 覚えできるようになる | | | | ⑭ (9/2) | 【到達目標】 留袖着付け完成を時間内にきれいにできるようになる。相モデル | | | |
| ⑦ (6/10) | 【到達目標】 袴着付け(3人1組)をきれいに時間内にできるようになる | | | | ⑮ (9/9) | 【定期試験】50 立ち居振る舞いなど気を付けて留袖着付け完成。相モデル | | | |
| ⑧ (6/17) | 【到達目標】 振袖着付け。創作帯完成(3人1組)ができるようになる | | | | 【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 | | | | |
| 【履修に当たっての心構え・留意点】 ヘアゴムの準備。服装は裾ぐりの大きいもの、厚みのない上下。服装が守られない場合は小テスト減 相手の立場を考えるのが大切 | | | | | | | | | |

講義シラバス

| | | | | | | | | |
|--|---|--------------|---|----------|--|---|------|-------|
| 科目名 | アシスタントプログラム | 必修 選択の別 | 必修 | 開講 区分 | 3S | 授業 形態 | 総時間数 | 30 時間 |
| 学科 | ヘアメイク科 | | | コース | | 学年 | 2年生 | |
| 講師名 | 藤 なつき | 講師 プロフィール | 札幌ベルエポック美容専門学校卒業。道外のサロンで美容師業、ヘアメイク、テレビ局を経験。札幌に戻りプライダル会社にてヘアメイク、コーディネーターとして勤務。現在、フリーランスヘアメイクとして婚礼をメインに働いております。 | | | | | |
| 【授業を通じての到達目標】 | | | | | | | | |
| ・アシスタントとしての心構えや、実習前の準備ができるようになる。 | | | | | | | | |
| 【学習内容】 | | | | | | | | |
| ・現場でアシスタントとして求められていることを理解し行動できる力をつける。 | | | | | | | | |
| 【使用教科書・教材・参考図書】 | | | | | 【授業時間外における学習・宿題・課題など】 | | | |
| ヘアメイク道具一式、筆記用具 | | | | | 1、事前準備 2、相モデルに合うヘアメイクを考えてくる 3、ヘアメイク作品の整理 | | | |
| 日時 | 授業計画 | | | | 日時 | 授業計画 | | |
| ① (4/16) | 【到達目標】 ヘアメイク道具 ～オリエンテーション～ 授業の目的の確認。セルフヘア・メイク。 | | | | ⑨ (6/25) | 【到達目標】 ウィック、相モデル、ヘアセット一式 ・アイドルチームを意識したヘアセットができるようになる（一京の強化、ツイントール） | | |
| ② (4/23) | 【到達目標】 ウィック、相モデル、ヘアセット道具 ・撮影の現場を想定したダウンスタイルの巻き方ができるようになる。 | | | | ⑩ (7/2) | 【到達目標】 相モデル、ヘアセット一式（スプレー） ・アイドル、アナウンサーの動かない前髪、後れ毛の固定ができるようになる。 | | |
| ③ (5/7) | 【到達目標】 ウィック、相モデル、ヘアセット道具 ・プライダルの現場を想定したダウンスタイルの巻き方ができるようになる。 | | | | ⑪ (7/9) | 【到達目標】 ウィック、ヘアセット一式（ドライヤー、ブラシ、ホットカー ・国家試験ウィックを使い、ブローができるようになる。 | | |
| ④ (5/14) | 【到達目標】 メイク道具 【オンライン】 ・化粧品メーカーの広告からトレンドを分析し、セルフメイクポイントを発表できるようになる。 | | | | ⑫ (7/16) | 【到達目標】 ウィック、ヘアセット一式（ドライヤー、ブラシ、ホットカー ・国家試験ウィックを使い、短い髪のヘアセットができるようになる。 | | |
| ⑤ (5/21) | 【到達目標】 メイク道具、軽いヘア道具 相モデル ・先週練習したメイクをモデルに施術する。 | | | | ⑬ (8/27) | 【到達目標】 メイク道具 【オンライン】 ・化粧品メーカーの秋のトレンドを分析し、セルフメイクポイントを発表できるようになる。 | | |
| ⑤ (5/28) | 【到達目標】 ヘア道具、ネイル（ホリッシュ、紫外線液用意）、相モデル 小 ・3人1組で1人がヘアしている中でアシスタントとしてネイルができるようになる。 | | | | ⑭ (9/3) | 【到達目標】 メイク道具、相モデル ・先週セルフでメイクしたのを相モデルにできるようになる。 | | |
| ⑦ (6/11) | 【到達目標】 ヘアメイク道具、相モデル ・3人1組でヘア・メイク・アシスタントそれぞれの動きができるようになる | | | | ⑮ (9/10) | 【定期試験】 50 ・課題に出されたヘアスタイルを完璧に真似して作れるようになる。 (誰が1番似せて作れるか大会開催！) | | |
| ⑧ (6/18) | 【到達目標】 ヘア道具一式、相モデル モデルに動き・癖の指示し、施術者はそれに対応しながらヘアセットできるように | | | | 【成績評価の方法と基準】 | | | |
| 【履修に当たっての心構え・留意点】 | | | | | ●小テスト50点/定期試験50点 | | | |
| | | | | | ●評価 A評価（90～100点）/B評価（80～89点）/C評価（70～79点）/D評価（60～69点） E評価（出席不良・評価資格喪失）/F評価（0～59点・不合格） | | | |
| *学校の企画や、イベントにより授業内容変わりますのでしっかりと内容確認してください。 | | | | | ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 | | | |

講義シラバス

| | | | | | | | | | |
|-----|--------|--------------|--|----------|----------|----------|-----|------|-------|
| 科目名 | ヘアショー | 必修 選択の別 | 必修 | 開講 区分 | 3S | 授業 形態 | 演習 | 総時間数 | 30 時間 |
| 学科 | ヘアメイク科 | | | コース | ヘアメイクコース | 学年 | 2年生 | | |
| 講師名 | アトリエ/森 | 講師 プロフィール | メイクアップアトリエはCMや広告、テレビ等の撮影現場や、ファッションショー、舞台、ドラマ、ブライダル等のモデルやタレント、アナウンサーや一般の人々のヘアメイクをはじめ、美容専門学校の講師、更に世界の4大コレクションであるNYコレクションにもJAPANチームとして参加する等、海外まで活動の場を広げているアーティストが14名所属するヘアメイク事務所です。 | | | | | | |

【授業を通じての到達目標】

ヘアショーの構成、音響、照明、ヘアメイクを学ぶ
チームワークの重要性を知り、協調性や知識を高め、更に創造性を養う

【学習内容】

ヘアショーへ向けて構成を練り、クリエイティブな作品に仕上げる

【使用教科書・教材・参考図書】

ヘアメイク道具一式、資料、筆記用具

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

| 日時 | 授業計画 | 小テスト3点 | 日時 | 授業計画 | 小テスト3点 |
|-------------|---|--------|-------------|--|--------|
| ① (4/19) | 【到達目標】 様々なショーの形を知り、どのようなショーにするか具体的にイメージできるようにする | | ⑨ (6/21) | 【到達目標】 各チームで準備を進め、イメージしたショーに近づけることができるようになる 進行表、ヘアメイクのコンセプトシートをつくる | |
| ② (4/26) | 【到達目標】 テーマを決め、ショーに必要な役割を理解できるようにする | | ⑩ (6/28) | 【到達目標】 各チームで準備を進め、イメージしたショーに近づけることができるようになる 進行表、ヘアメイクのコンセプトシートをつくる | |
| ③ (5/10) | 【到達目標】 プロから演出や構成を学び細やかなショーの流れを理解できるようにする 外部講師: DONK端谷先生 | | ⑪ (7/5) | 【到達目標】 各チームで準備を進め、イメージしたショーに近づけることができるようになる 進行表、コンセプトシートを完成させる | |
| ④ (5/17) | 【到達目標】 それぞれアイデアを考え、イメージシートをつくることができるようになる(オンライン) | | ⑫ (7/12) | 【到達目標】 各チームで準備を進め、イメージしたショーに近づけることができるようになる ウォーキング練習 | |
| ⑤ (5/24) | 【到達目標】 各チームで準備を進め、イメージしたショーに近づけることができるようになる | | ⑬ (8/23) | 【到達目標】 通しでリハーサルを行い本番を想定し、よりよいショーを作り上げることができるようになる | |
| ⑥ (5/31) | 【到達目標】 各チームで準備を進め、イメージしたショーに近づけることができるようになる | | ⑭ (8/30) | 【到達目標】 通しでリハーサルを行い本番を想定し、よりよいショーを作り上げることができるようになる (本番と同じ教室で本番同様セッティング) プロからアドバイスをもらいショーのクオリティを高める 外部講師: DONK端谷先生 | |
| ⑦ (6/7) | 【到達目標】 各チームで準備を進め、イメージしたショーに近づけることができるようになる | | ⑮ (9/6) | 【到達目標】 通しでリハーサルを行い本番を想定し、よりよいショーを作り上げることができるようになる (本番と同じ教室で本番同様セッティング) ※定期試験は本番に振替 | |

| | | | |
|-------------|--|--------|---|
| ⑧ (6/14) | 【到達目標】 各チームで準備を進め、イメージしたショーに近づけることができるようになる | 小テスト3点 | 【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 |
|-------------|--|--------|---|

【履修に当たっての心構え・留意点】